

始



特276
546

日月潭と霧社

292,24

鉄道部

中部臺灣唯一の名勝地として、指を日月潭、霧社に屈するのは、交通の利、観光施設の便より見て、最も妥當である。一は海拔726米に水面を有する山中の一大湖、これに加ふるに原始的な高砂族の音楽があり、工業臺灣の原動力とも云ふべき水力發電所を控へ、一は海拔1,121米の大蕃社群を有する蕃情視察の好適地、これに加ふるに初春の候は燦爛たる櫻花の美観を誇つてゐる。兩者の名は既に天下に喧傳され四時觀光客の絶えぬのも故ある哉である。

～集集線～ 縦貫線二水驛から分岐する集々線の車窓は、既にこの二名勝地遊覽の前奏曲的風景の連続である。濁水溪の廣漠たる積、手を伸し度くなる芭蕉畑、遙かに見る大新高主山の雄姿等約1時間の車窓は送迎に違なき好風景の繪巻物である。局線では、二水外車埕間5往復の他に二水乗換の煩を省く下記2往復の直通列車を運轉して、遊覽客への便を圖つてゐる。(外車埕行は二水で分列、臺中行は三水で合併)

臺中・外車埕間直通列車時刻表

(33)	(35)			8.21-2	
ゼ 7.00	ゴ 0.43	臺	中	11.20	6.25
7.30	1.17	彰	化	10.46	5.47
8.17着	2.08着			(30)	(32)
8.25發	2.17發	二	水	發 9.58	發 4.57
(201)	(203)			着 9.18	着 4.18
9.23	3.14	水	裡坑	8.52	3.55
9.31	3.22	外	車埕	ゼ 8.45	ゴ 3.48
				(202)	(204)

～遊覽コース～ 二水^{汽車}水裡坑^{バス58錢}水裡坑^{バス20錢}水裡坑(日月潭遊覽)泊^{バス25分}魚池(乗換)^{バス55錢}埔里^{自動車}眉溪(ばいけい)^{徒歩}霧社泊^{徒歩}溪^{自動車}埔里^{バス55錢}魚池^{臺車93錢}外車埕往復^{汽車}二水を普通とし、日月潭だけならば、水裡坑からバスを利用すれば日歸り旅行として適當なコースを楽しむことが出来る。(ハイヤー日月潭まで5圓50分、魚池まで7圓65分。埔里迄10圓90分) 尙里埔^{臺中輕鐵バス}土城^{1圓2時間}帝糖^{バス}臺中の便もある。(水裡坑魚池間は日月潭自動車商會經營線、水裡坑驛にて各列車と接続あり、初發ゼ7.40、終發ゴ8.00 十往復。魚池埔里間は二高自動車株式會社經營線、魚池にて日月潭バス線と接続



…湖上に遊ばふ…

あり、埔里初發ゼ6.10 終發ゴ5.30、十往復)。

～日月潭～ 臺灣唯一の湖で、ドラゴン湖の別稱があり、湖面は海拔726米、周圍約20 軒(満水の場合は30 軒)面積234 萬坪、水深18 米41、水社大山(2,485 米)、大尖山(2,107 米)等の影をうつし、臺灣八景の一に適はしい景觀を誇つてゐる。湖畔は相當な出入があり、湖中の玉島神社(水電工事の守りとして巖島神社の御分靈を奉祀し、社神は市杵島姫命)或は風に從つて徘徊する幾多の浮島の奇觀は朝暮に變化を見せて、一入興味深いものがある。湖中には鮒、鯉、鯪、貝類、鱒魚、奇力仔(キラ)、鱧魚等が多數生棲してゐる。…杵歌…日月潭遊覽に缺く可からざるものは、化蕃部落の杵歌である。これは水社の對岸にある蕃人部落の米搗の奇風俗で、此處の蕃女達は米粟の類を搗く爲に、屋内の土間に徑一米半位の穴を作り、その上を平な堅い石で蓋つた上へ穀類を載せ、その周圍に數人の婦人が立ち杵歌に合せて長い杵で之を搗くのである。歌は奇妙な旋律を有し、その響は湖水に反響し、哀音割々として人に迫るものがある。普通遊覽客の聞くのは、この目的の爲に戶外の廣場に掘えられた石の處で演ぜられるので、求に應じて直に杵歌と蕃婦のコーラスが聞ける譯である。その人員は時によつて一定しないが、8 人から20 人位までで、その御禮として、普通の服裝にて10 錢、正裝20 錢の割で、總出演者に支拂ふことになつてゐる。尙希望すれば踊りもやつて見せて呉れる。此の部落の人々は約150 人で、男は主として漁獵に、女は耕作に従ひ、言語は蕃語と本島語を使用し、服裝もほとんど本島人化してゐる。家居も以前は原始的な獨特のものであつたが、水力電氣工事のため増水し、現在の箇所に移轉後は改良されたモダン家屋となり、遊覽者の目にはいさゝか物足りぬものがあるかも知れぬが、それは霧社を視察することに依つて、充分に満たされ得るものである。

湖上遊覽の爲には數隻のモーターボートがあり、水社から中の島(玉島神社)化蕃部落經由にて一隻5 人迄3 圓、6-14 人迄7 圓56 錢、15-20 人迄13 圓92 錢となつて居る。水社化蕃部落間約15 分、周遊のためには2 時間を豫定すれば充分である。又湖畔の林間學校は夏期各種の集會に利用されてゐる。旅館に涵碧樓(内、ツーリスト・ビューロー・クーボン4 圓、2.5-5 圓)がある。

…日月潭水力發電所… 日月潭水力發電所の計畫は濁水溪の上流の臺中州能高郡の蕃地武界に堰堤及取入口を設けそれより隧道、開渠等約14.8 軒の水路を築造し、河水を日月潭に導いて貯水し、更に2.9 軒の水社隧道及鐵管路を経て新高郡魚池庄水社に至り、水裡溪に導水して此處に發電所を建設して最大10 萬キロワット、平均5.88 萬キロワットの發電をなし、本島を南北に縦貫する特高送電幹線を通じて、豊富且低廉な電力を全島に供給する目的のもので、將來電力の増加を要する場合には放水を更に附近の太平山麓に導きこゝに第2 發電所を設け、最大4.5 萬キロワット、平均2.5 萬キロワットの電力を得る計畫である。これがため日月潭沿岸の水社及頭社の二箇所に大堰堤を築いて湖水の容量を擴大し、濁水溪の水流を之に導き、湖面を現在水平面上から18.1 米(60 尺)に高めて一大貯水池とし、最高水面積799 甲歩、利用水深を18.1 米として有効貯水量約12,600 萬立方メートルを得るものである。



高淵を眺めて(日月潭化書)

備説 日月潭は其の昔水社海或ひは水社大湖と呼ばれ、清の光緒3年時の將帥丁如霖が、湖面の一方は日輪の如く、他の一方は月弧の形をしてある所から、之を日月潭と名附けたもので、約150年以前迄はこの附近は誰も住む者なく、偶々清羅大埔の蕃人約40名が、八通關を過ぎて大山大に獵した時一頭の白鹿を見附け、漸次西北にこれを追跡して来たが水社大山に於てこれを見失ひ、附近を彷徨すること三日此の湖水を發見して大いに喜び、蕃社に歸つて具さにこの湖水附近が天與の樂土なることを説き、其の一部が移住するに決した。これがこの化蕃部落の始まりであると傳へられる。又中の島には高さ29米周囲4米の樟の大木があり、樹齡600年、空洞には一丈二尺の白蛇二匹が生棲してゐたので、土人はこれを神蛇として尊敬してゐたが、大正5年湖水を渡り、土崙尾方面に姿を消したと云はれ老樟も亦遂に伐り倒されるに至つた。

～**霧社**～ 霧社視察の據點埔里街は海拔442.5米、人口約3萬、臺灣製糖埔里製糖所(製糖高7.2萬擔)、能高郡役所があり埔里盆地の中心として、交通の要路に衝つてゐる。霧社視察に際しては、此地の郡役所で蕃地出入許可證(入蕃許可)を受けねばならない。(區域、目的、期間、本籍地、現住所、職業、生年月、氏名、年齢を記し、手数料20錢を納める)旅館に日月館(内、ツーリスト・ビューロー・クーボン4圓、2-5圓)、埔里社館(内、1.5-3圓)、神戸館(臺1.6圓)、能高ホテル(臺1-2圓)があり、附近の山野で捕れる鳥、蝶、蛇類の珍種の剥製標本類が此の地のよき土産となつてゐる。

埔里から霧社へは目下タクシーの便があり(片道3圓)眉溪に沿つて溯ること約40分途中臺灣中央の碑が見える。眉溪からは徒歩約1時間半、人止の關の奇勝に先づカメラを向けるべく、道路は約2米幅の緩傾斜で、特別な足ごしらへの必要は無い。尙沿道に群る多種多様な蝶類は誠に美事である。(眉溪霧社間も自動車路開設中で近く埔里からバスが通ずる豫定)霧社は臺灣の略中央に位し、北方合歡山(3,394米)から南へ延びた稜線と、南方水社大山から東北に延びた稜線とが相合する附近に在り、海拔1,121米の高臺で、脚下數百米には濁水溪の滔々たるを、溪谷の彼方には能高山をはじめ中央山脈の3,000米級の連峰を望むことが出来る。この地は合歡越、能高越道路の要衝にあたり、霧社蕃の本據地であり、有名な阿里山耕櫻は1月下旬から2月中旬、霧社白櫻は2月中旬から3月中旬にかけて數百株妍を競つて咲き

誇り、臺灣十二勝の一たる山水の名光と相俟つて、花期は一入遊覽客で賑ひを見せる。山上の名所としては特筆大書すべきものは無いが、霧ヶ丘神社よりの展望、霧社事變殉難殉職者の墓、交易所、東方約5軒に櫻温泉(炭酸鐵含有アルカリ泉、溫度47度、内用には各種貧血、傳染病々後、悪性腫瘍、慢性化膿性、肝臟疾患、外用としては神經疾患、各種神經痛に效があり、入浴設備は完全ではない)等があり、附近に幾多の整然たる蕃社が視察者を待つてゐる。旅館に櫻館(内、ツーリスト・ビューロー・クーボン3.5圓、2-3.5圓)がある。

霧社事件 霧社を中心に集團せる蕃人は、タイヤル族の「セイダツカ」で、領臺後も容易に歸順せず、明治43年南投廳の討伐後漸く歸順し、官憲撫育の下に専ら狩獵農工に勤め、社内には蕃童公學校、養蠶指導所及公園等があり、また此の地は奥地一帯の蕃社に對して理蕃上、經濟上及交通上の重要な位置にあるので内地人本島人の家屋も三〇餘戸あり蕃童は嬉々として國語を操り君が代を歌ふに至つた。然るに昭和5年10月27日未明、霧社蕃中のマヘボ、ボアルン、ホーゴ、ロードフ、タロワン、スークの六社を中心とする壯丁約300人突如蜂起し、折から霧社公學校で開催の聯合運動會に來集の内地人官民及兒童134名と本島人2名を虐殺し、同時に霧社分室を初め小學校、郵便局職員宿舍、民家、駐在所を襲ひ、多數の負傷者を出し駐在所の焼打掠奪を行つた。總督府は即日臺中州より警備隊を急派し、臺北臺南州等からも應援隊を送り、軍部は飛行機と軍隊を應援して29日霧社を奪還した。30日から軍隊が第一線に立ち警察隊と協力して鎮定に當り、11月2日マヘボ社を奪取したので兇蕃はこゝに根據地を失ひ、谷間の岩窟に逃避した。しかし尙山砲と飛行機の威力で兇蕃を制壓したので、巨魁モーナルダオは縊死を送り、殘黨また四分五裂、縊死または歸順して、さしもの事件も月餘で鎮定し、12月19日に至り漸く鎮靜に歸したが、之がため警官軍人等の殉職者49名、蕃人の死傷數百名に及んだ。

次で6年4月25日、霧社蕃當時の味方蕃、タウツァー蕃百數十名は、騷擾以來我官憲の保護下にあるロードフ社、スーク社、ボアルン社等の反抗蕃を襲撃して一學196名を殺害し、再度の大混亂を捲起したが、併し之は全く味方蕃と反抗蕃との反感に過ぎず、我が官憲へは何等反抗の意思がなかつたので、我官憲の計らひで同29日雙方蕃社の和解が成つた。そこで當局は是等蕃人蜂起の禍根を除くため、5月初旬霧社蕃收容中の歸順蕃283名をバイバラ蕃社隣接地川中島へ移住せしめた。

…**合歡越道路**… 山の公園とも云ふべき合歡山附近の絶景地を通り、國立公園候補地大タロコを経て蘇澳花蓮港に連絡する道路で、最近踏破者の減増を來してゐる。コースは

- 第1日……霧社一見晴一立鷹一追分一櫻ヶ峰一合歡山泊(6里12町)
 - 第2日……合歡山一石門一鹿界一合歡一關ヶ原泊(4里17町)
 - 第3日……關ヶ原一畢祿一カラバオーセラオカ泊(5里10町)
 - 第4日……セラオカー一見晴一クバヤン一シキリヤン一タビト泊(4里14町)
 - 第5日……タビトドヨン一合流一錐麓一バタガン一溪畔一アヨータロコロ(6里21町)(花蓮港へ)
- ……詳細は『大タロコと合歡越篇』を参照され度い……

…**能高越道路**… 能高を越え花蓮港鹿野へ出る道路でコースは

- 第1日……霧社(1,121米)^{0里}/_{24町}ホーゴ(1,272米)^{0里}/_{17町}櫻(1,393米)^{1里}/_{14町}富

士(1,515米1) $\frac{1}{13}$ トンバラ(1,969米6) $\frac{1}{11}$ 尾上(2,212米1) $\frac{0}{29}$ 松原
(2,500米) $\frac{1}{13}$ 能高泊(7里13町)

第2日……能高(2,863米6) $\frac{0}{24}$ 州廳界 $\frac{1}{10}$ 東能高(2,149米9) $\frac{2}{13}$ 葦菜(1,119
米9) $\frac{1}{30}$ 坂邊泊(6里06町)

第3日……坂邊(1,029米9) $\frac{1}{06}$ 桐里(858米7) $\frac{1}{17}$ 瀧見(384米8) $\frac{1}{13}$ 烏帽(300
米) $\frac{1}{07}$ 銅門(156米9) $\frac{0}{34}$ 初音(120米) $\frac{0}{21}$ 初音驛(6里26町)

途中景観

- 神木(東能高駐在所西1.3K、高36.3米餘、周囲13.6米、樹齡700年)
- 花畑(州廳界附近、4、5月頃熟開、石楠花美事なり、1—3月積雪あり)
- 軍隊宿营地及元郵便遞送交換所(能高駐在所の池の端)
- 観音岩(天長斷崖の對岸にあり、觀世音の立像に似た岩貌を呈す)
- 天長大斷崖(坂邊、葦菜兩駐在所の中間にあり、凄然たるその姿は臺灣隨一の稱あり、中央山脈を一望の裡に收むべく眺望絶佳)
- 元無瀧(桐里駐在所の東1K、崖と崖との中間より放流し、水源無き感あり)
- 吹上隧道(一名バトラン斷崖、タロコ大斷崖に比すべきもの)
- バトラン瀧(瀧見駐在所の北4K、バトラン溪の上流を爲すもの、能高越沿線中第一位)
- コロバイン砲臺(瀧見駐在所南方コロバイン山頂標高1,212米にあり、大正3年討伐當時警察隊の砲陣を布きしところ)
- 四期妙瀧(一名瀧見の瀧、瀧見駐在所東1K、木瓜溪左岸夫婦山、七脚川山の間から流れ出るもの)
- 鐘乳洞(瀧見駐在所東2.5K、洞窟は幅1米強、高7米、奥行約5米)
- 見返り隧道
- 白妙瀧(烏帽駐在所西1K、木瓜溪の左岸に見える)
- ムキヨドン社古戰場(烏帽駐在所前面稜線上1,212米の高地にあり、大正3年銅門方面より進出せる警察隊の激戦地)
- 吉野川取入口及銅門鐵線橋(銅門駐在所東1K)
- 花蓮港電氣會社發電所(清水溪上流8K)

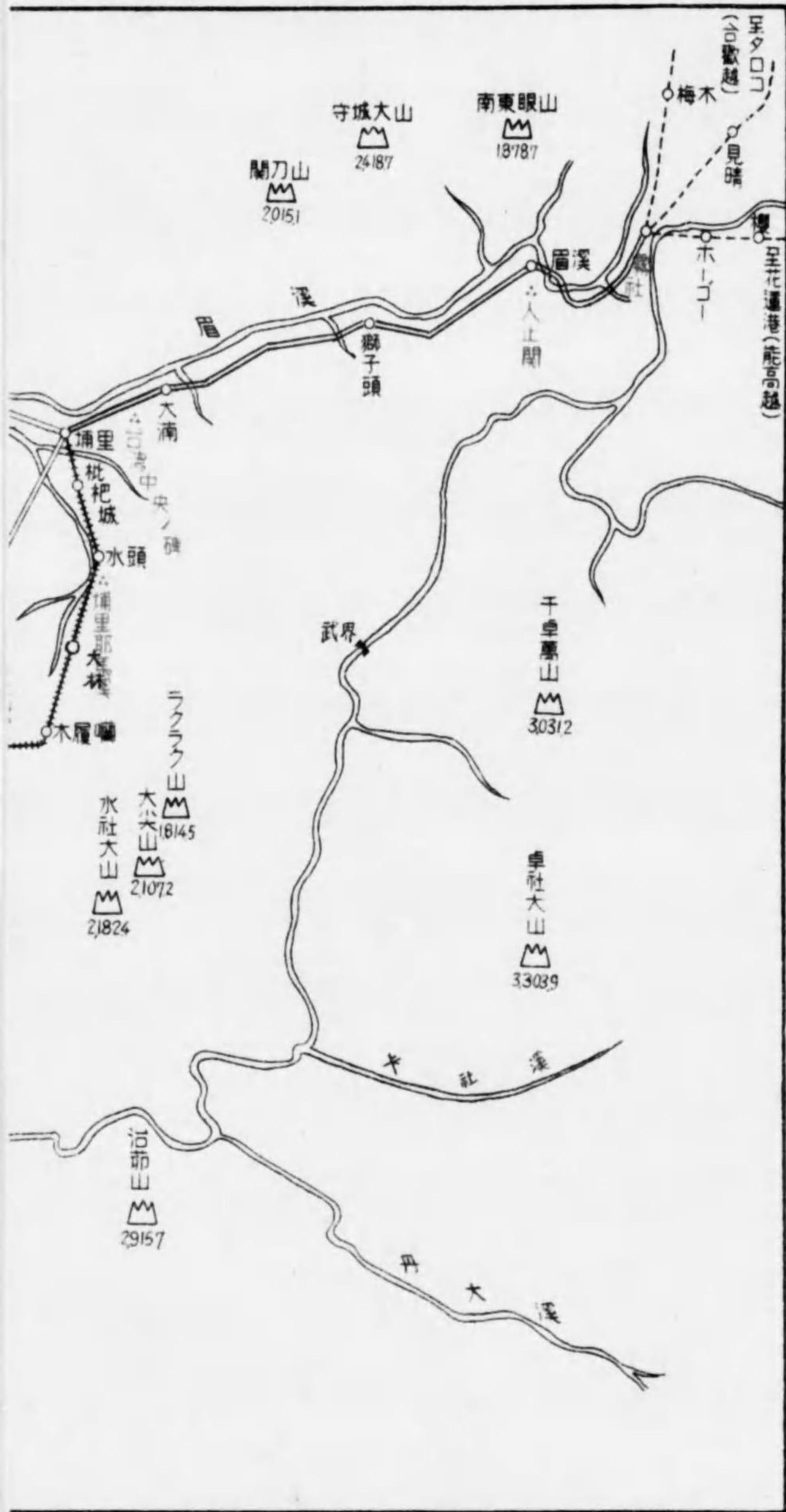


—舊社交易所にて—

日月潭霧社遊覽略圖



遊覽略圖



行印社日台

終